

メガ日めくりカレンダー電波時計 with お薬リマインダー

MODEL: MHM-01

取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

本製品の特長

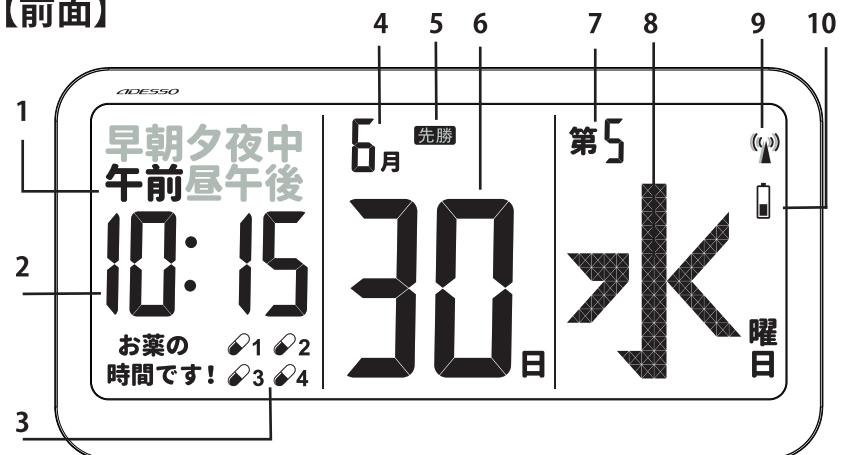
- 日付、時間、曜日、すべてが「メガ」サイズの電波時計
- お薬の飲み忘れ防止の服用通知機能
- 8つの時間帯の表示も可能

内容物の確認

- 時計本体 1個
 - 単3乾電池 4本
 - 取り扱い説明書/保証書(本紙) 1枚
- ※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニター電池です。

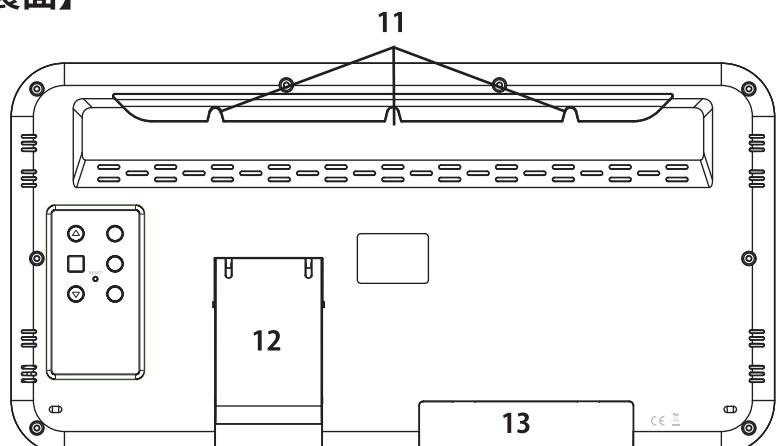
各部の名称

【前面】

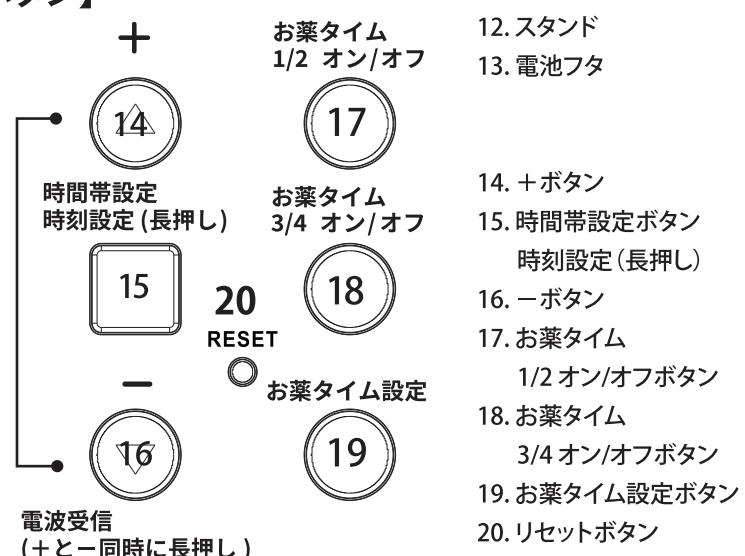


- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 時間帯表示 | 6. 日 |
| 2. 時刻 | 7. 第何曜日表示 |
| 3. お薬タイムアイコン | 8. 曜日表示 |
| 4. 月 | 9. 電波受信アイコン |
| 5. 六曜表示 | 10. 電池切れ注意アイコン |

【裏面】

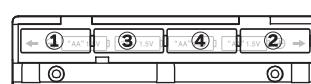


【ボタン】



電波受信方法

1. 本体裏面の電池フタ(13)を下に引くように開けて、付属の単3乾電池x4本を①②の向きに気を付けて入れてください。最初の乾電池2本は左右の端に入れ、その後残りの2本を真ん中に入れてください。電池フタを戻してください。



2. 電波受信アイコン(9) (↑) が点滅しているのを確認してください。本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所(窓際、テレビ、ラジオが近くない場所)に置いてください。(10分以上受信にかかる場合があります。)

3. 受信が成功した場合は、電波受信アイコン(9)が点灯したままになり、日付、時刻が正しく表示されます。

受信に失敗した場合

設置場所を変えて、+ボタン(14)と-ボタン(16)を同時に長押ししてもう一度電波受信をさせてください。手動で設定する場合は+ボタン(14)と-ボタン(16)を同時に長押し電波受信アイコン(9)を消灯させた後、下記の「手動での設定方法」をご参照ください。

- 夜間のほうが比較的電波受信しやすいです。

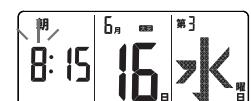
手動での設定方法

- 電波を受信できなかった際は、手動でも設定することができます。この場合時計はクオーツ精度で動作します。

1. 電波受信アイコン(9) (↑) が点灯している場合は+ボタン(14)と-ボタン(16)を同時に長押しして、電波受信アイコン(9)を消灯させてください。



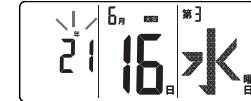
2. 本体裏面の時間帯設定ボタン(15)を長押ししてください。時刻表示の「時」が点滅しますので+ボタン(14)、または-ボタン(16)で現在時刻の「時」を設定してください。時間帯設定ボタン(15)を押してください。



3. 時刻表示の「分」が点滅しますので+ボタン(14)、または-ボタン(16)で現在時刻の「分」を設定してください。時間帯設定ボタン(15)を押してください。



4. 「年(初期設定の場合: 21)」が点滅しますので+ボタン(14)、または-ボタン(16)で現在時刻の「年」を設定してください。時間帯設定ボタンを押してください。



5. 「月(初期設定の場合: 6)」が点滅しますので+ボタン(14)、または-ボタン(16)で現在時刻の「月」を設定してください。時間帯設定ボタンを押してください。



6. 「日(初期設定の場合: 16)」が点滅しますので+ボタン(14)、または-ボタン(16)で現在時刻の「日」を設定してください。時間帯設定ボタンを押して設定完了です。



- 曜日、六曜は自動で設定されます。

- +ボタン(14)、-ボタン(16)は長押しすると早く数字を変えることができます。

- 点滅中15秒間にてもボタンを押さないと点滅が止み、通常表示に戻ります。

時間帯設定について

時間帯設定ボタンを押すと時間帯の表示を切り替えることができます。

早朝夕夜中 午前昼午後

4:00AM - 6:59 AM	早朝	1:00PM - 3:59PM
7:00AM - 9:59 AM	朝	4:00PM - 5:59PM
10:00AM - 11:59AM	午前	6:00PM - 11:59PM
12:00PM - 12:59PM	昼	12:00AM - 3:59AM

午前 午後

従来の午前/午後表示です。

1. 通常表示時に時間帯設定ボタン(15)を押すと上記どちらか(初期設定の場合 午前 午後)が表示されます。選択したい表示方法が点滅しているのを確認して、現在時刻に戻るのをお待ちください。

- 上記どちらかが点滅しているとき、表示方法を変えることはできません。表示を変えたい場合はもう一度現在時刻表示時に時間帯設定ボタン(15)を押してください。

その他

- 電池の容量が少なくなると、電池切れ注意アイコン(10)が表示されます。なるべく早く新しい電池に交換ください。



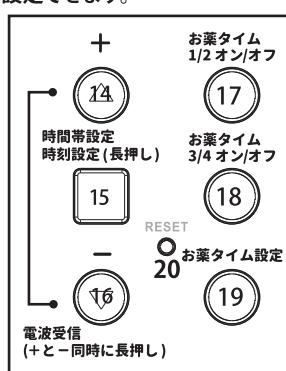
- 通常表示時に+ボタン(14)、または-ボタン(16)を押すと未来、過去の日付を確認することができます。時間帯設定ボタン(15)を押すと現在の日付表示に戻ります。

お薬服用通知について

お薬の飲み忘れ防止用のリマインダーアラームを4つの時刻まで設定できます。

1. お薬タイム設定ボタン(19)を押すと下記が表示されます。

お薬の 時間



2. お薬タイム設定ボタン(19)を長押しするとお薬タイム1の時刻の「時(初期設定時:9)」とアイコンが点滅します。

朝
9:00

+ボタン(14)、または-ボタン(16)でアラームを鳴らしたい時刻の「時」を設定してください。お薬タイム設定ボタン(19)を押してください。

3. お薬タイム1の時刻表示の「分」が点滅しますので、+ボタン(14)、または-ボタン(16)でアラームを鳴らしたい時刻の「分」を設定してください。お薬タイム設定ボタン(19)を押してください。点滅が止みます。

午後
1:00

4. お薬タイム設定ボタン(19)を4回押すと通常表示に戻ります。

お薬タイム2~4を設定する場合は上記1番と2番の間でもう一度お薬タイム設定ボタン(19)を押してください。右記が表示されます。上記2番から順に設定してください。

お薬服用通知のオン・オフについて

- お薬服用通知機能を使用する場合は必ずお薬タイムオン/オフボタン(17)(18)を押して、現在時刻表示時に右記アイコンが表示されているのを確認してください。オンになっていないとアラームは鳴りません。



製品仕様

カレンダー表示	: 2021年1月1日から2099年12月31日まで
時刻表示	: 12時間制
リマインダーアラーム	: 電子音(30秒間)
精度(クオーツ)	: 土30秒
商品サイズ	: 22×43×2.2センチ
商品重量	: 960g
材質	: ABS
使用電池	: 単三形マンガン乾電池(単三形アルカリ乾電池も可)

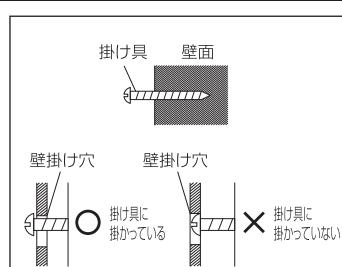
液晶について

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
● 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
● 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
● 乾いた布で拭いたときや、指で押した際、黒いシミのようなものが発生する事がありますが、不良ではありません。

掛け方について

- 本商品は掛け時計としてもご使用になります。
掛けで使用する際には時計を確実に掛けください。
● 落下により、けがおよび器物を破損する恐れがあります。振動のある場所、不安定な場所で使用しないでください。
● 掛ける場所、壁の材質・構造をご確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。

※ご使用の際は掛け具に同梱の案内文も必ずお読みください。(掛け具は別売りです。)
※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右そして手前に動かし、正しく掛かっていることを確認してください。



電池について

警 告	● アルカリ電池について
	①ショート、分解、加熱、火を入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。 ②万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
	● 電池について
	下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。 ①+/-を正しく入れてください。 ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。 ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。 ④電池に直接ベンダ付けしないでください。 ⑤直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。 ⑥時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。 ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

使用場所について

■ 使用場所

- つぎのような所では、使わないでください。
● 温度が-10°C(氷点下10度)以下になる所。
● 温度が+50°C(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。● 浴室など湿気の多い所。
● 強い磁気や振動がある所。● 電波ノイズを発生させるもの近く。

■ お手入れ方法

- 日常の手入れの仕方。
● わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。
● よがれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。
● ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
● 殺虫剤、ヘアスプレーなどもからないようにしてください。

電波時計について

● 電波修正機能とは

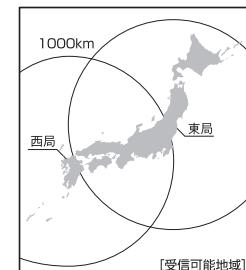
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

● 標準電波とは

福島県の大鷫鳥谷山(おおたかどやま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

● 電波受信の条件

受信可能地域の自安は、条件により異なりますが各送信所よりおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。
通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試しください。
※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。



※電波を受信できない場合は、通常のクオーツ時計として月差±30秒の精度で計時します。

● 受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。
①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。
・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高压線、電波塔、空港の近く。
・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。
・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをお勧めします。